

コーヒーの価値を創出する。



代表取締役・焙煎人
梶 聡一郎

一般的なコーヒー豆店だったアロバーが生まれ変わったのは、産地の方と出会ってからです。海外農場から直接、フェアトレードで仕入れた豆を売ることで、お客様に笑顔届けたいと思っています。



Q フェアトレードとは何ですか？

世界のコーヒー豆の価格は、相場が決まります。一方的な安値の押しつけで、そのしわ寄せが農場で働く人たちにきているのが現状です。この状況を打開する取り組みがフェアトレードです。一般的には寄付の意味合いが強いのですが、アロバーでは「良い豆に適正

な価格を支払う」という姿勢で、海外の農場の方と直接、対等の取引をしています。おかげで取引高は大きくないのに、農場の人たちから仲間扱いされています(笑)。

コーヒー農場との強い絆が自慢



Q どのようにして生産地とつながるのですか？

たまたま知り合った方の紹介で、ニカラグアの農場に出かけたのが最初のつながりでした。そこでコーヒー豆の現状を知ってアロバーの企業姿勢がガラリと変わった！というのは余談です。各国の法律や、組合独自のルールがあるので農場と直接取引をするのは簡単ではありません。当たり前ですが、まずは人間同士の信頼関係をつくるのが大切です。アロバーの理念を知ってもらうと、熱意を感じてもらおうと道が開いていると思います。

手作業でコーヒー豆を選別



Q アロバーの強みはどこですか？

世界の産地から直接豆を仕入れていることは大きな特徴ですが、強みとは思っていません。アロバーの強みは、お客様とのコミュニケーションの深さです。スタッフ全員、専門用語を使いません。誰にでもわかる言葉で、お客様が求める味や、コーヒーを楽しむ目的を問診して、その人にぴったりの商品を選んでいきます。私たちが売っているのはコーヒーじゃなくて、コーヒーから始まる笑顔だと信じているからです。



ユニフォームはTシャツです



REPORT

梶社長にコーヒーの話聞き、コーヒーの価値観が大きく変化しました。生産者のことを考えると安さだけを求められません。飲み比べ体験では、コーヒーの奥深さを感じました。

香川大学経済学部
2年 秋山さん



株式会社アロバー

香川県高松市国分寺町新名1225-5
TEL:087-874-5700
FAX:087-874-1188
設立:平成3年1月18日
資本金:1,000万円
売上高:7,200万円
従業員数:9名



<http://www.arovor.com/>